



# 武陽 月報



武陽食品株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル

Tel 03-3211-4831 Fax 03-3211-6004

Vol.299  
令和5年4月1日発行



情報をお届けするニュースレターです。

## インボイス制度に対応した補助金

**インボイス制度**は税務署への登録申請により適格請求書発行事業者となった者が、請求書により「登録番号」「適用税率」「消費税額等」を伝える適格請求書(インボイス)を発行・保存します。

### 適格請求書(インボイス)の3つのポイント

- ① 適格請求書発行事業者は課税事業者であり、**税務署へ登録申請書を提出**しなければなりません。
- ② 適格請求書発行事業者は**消費税・地方消費税の申告義務**があります。

- ③ 消費税の仕入税額控除ができるのは、適格請求書発行事業者だけで、**インボイスの保存が要件**になります。

例えば、取引先が「免税事業者」の場合、消費税・地方消費税の申告義務がないことから、免税事業者から受け取った請求書では、消費税の仕入税額控除はできないことになります。

### 適格請求書(インボイス)の2つの目的

- ① **益税の排除**
- ② **複数税率への対応**

益税の排除とは、お客さまからお預りした消費税を納税しない免税事業者をなくすこと。もうひとつは食品や新聞代など、税率の違いや税額が違うことを区別して表記しなければならなくなりました。

### 適格請求書発行事業となったとき1つの要件

- ① 課税事業者は**申告・納税に加え、税務調査のための経理事務レベルの向上**が必要となります。

「免税事業者」からの請求書では、買った側の事業者は仕入れ分の消費税の控除が受けられないため、値引を迫られる可能性があります。また、インボイスの要件に合わせた請求書発行のため「経理事務レベルの向上」、すなわち経理システム構築などの設備投資が必要になる場合もあります。

### インボイス制度導入のための補助金

#### 小規模事業者、インボイスの登録で補助金

持続化補助金についてインボイス発行事業者になれば、50万円上乗せされて上限100~250万円になりました。

対象は、税理士への相談費用、機械装置導入費用、広告費など 補助率は2/3以内となっています。

#### IT導入補助金について、会計ソフトも対象

- ITツール 50万円以下 補助率 3/4 以内、  
50万円超 350万円まで 補助率 2/3 以内
- PC・タブレット 10万円 補助率 1/2 以内
- レジ上限 20万円 補助率 1/2 以内

**インボイス制度**は今年の10月から開始されます。事業者のみならずあと6カ月後となりました、4月以降の申請も可能ですので、ポイントを把握し、賢く補助金制度を利用しましょう。



## シカゴ大豆相場・金融相場について

3月では1%<sup>1</sup>/14.43ドル前月比△1.08ドル、FOMCによる連続利上げや金融システムへの不安は、大豆価格の下落要因となっていました。3/22のFOMCによる利上げ幅縮小から市場心理が好転しており、価格は上昇に転じています。

本来であれば作付けや需要により変動する相場ですが、最近では金融システムや原油価格などに左右されています。



### ドル円相場「131.6円/ドル」

米国銀行の経営破綻や欧州銀行のくすぶりなどから、ドル円相場は一気に132円/ドル台に上昇しました。金融への警戒感強く、安全通貨の「円」が幅広く買われることも予想されます。また、日本企業の多くが決算期を迎えることで、外貨建ての資産を円に戻す動きで、円相場を押し上げる要因にもなりそうです。

ただし、日銀の新総裁は大規模金融緩和の副作用を認めており、4/27～4/28の金融政策決定会合では「緩和修正」の可能性があり、日米金利差の縮小から、円高・ドル安に進むとの予想もあります。

## 令和4年産 国産大豆の第4回入札結果

今年は当初から「青森」「宮城」の大豆収穫が大幅に減少しているとの報告はありましたが、ここに来て「岩手」「秋田」でも例年と比べて、収穫量が確保できなかった旨の情報があります。そのため事前の契約栽培であっても納入量カットの話も聞こえてまいりました。



東北地方・九州地方での収穫不況の影響により、3月に入っても入札上場本数は少なく、人気銘柄や上位等級に人気が集まっています。そのため価格が高騰する銘柄と昨年並みの銘柄の二極化が見られます。

現在のところ海外産大豆は未だ不安定にありますが、徐々に落ち着きを取り戻している輸入環境を考慮すれば、国産大豆へ切替えてきたメーカー側の動きにも変化があるかもしれません。

### 【入札結果総括】

区分	上場数量	落札率	平均価格	前年同月比
普通大豆	4,208ト <sup>ン</sup>	92.0%	9,926円	-206円
特定加工用	1,307ト <sup>ン</sup>	94.0%	9,173円	+125円
合計	5,515ト <sup>ン</sup>	92.5%	9,744円	-158円

### 【過去3年の第4回上場数量の推移】

区分	今回	前年同月	前々年同月	3年前同月
普通大豆	4,208ト <sup>ン</sup>	5,405ト <sup>ン</sup>	3,815ト <sup>ン</sup>	3,980ト <sup>ン</sup>
特定加工用	1,307ト <sup>ン</sup>	1,307ト <sup>ン</sup>	1,381ト <sup>ン</sup>	1,400ト <sup>ン</sup>
合計	5,515ト <sup>ン</sup>	6,712ト <sup>ン</sup>	5,196ト <sup>ン</sup>	5,380ト <sup>ン</sup>

### 【銘柄別落札価格】

産地	粒別	品種銘柄	今回	前月	増減	落札率
北海道	大粒	とよまさり	10,224円	10,272円	-48円	98%
青森	大粒	おおすず	上場なし	上場なし	-	-
岩手	大粒	リュウホウ	9,808円	10,039円	-231円	100%
宮城	大粒	ミヤギシロメ	11,757円	上場なし	大幅値上げ	100%
秋田	中粒	リュウホウ	9,156円	9,802円	-646円	100%

次回の入札は4月12日（水）の予定です。

□ 本社	03-3211-4831	□ 飼料部宮城営業所	0229-25-8680
□ 東北第一営業所	0229-54-1151	□ 飼料部福島営業所	0243-24-1240
□ 山形営業所	0234-21-9144	□ 大豆選別・挽割加工工場（宮城県美里町）	
□ 東北第二営業所	0243-24-5818	□ 大豆保管定温倉庫（宮城大崎市・福島二本松市）	